

# BOOK TREE

ほん き  
一本の樹

ブック  
ツリー

No.127

せん だい し と しょ かん  
仙台市図書館

テーマ

カレンダー

わたし  
私のカレンダー たのしいことがいっぱい！  
カレンダーをめくるときって、  
なんだかわくわくするね。



## えほん

きょうはなにをするの、ペネロペ

アン・グットマン／ぶん ゲオルグ・ハレンスレーベン／え  
ひがしかずこ／やく 岩崎書店

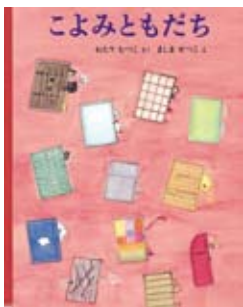
げつようび。はりきってようちえんにいくペネロペ。あれ、スリッパ  
はいたままだった！でもだいじょうぶ。きょうはかようび。たいそうの  
ひ。あれ、パジャマのままだった… だいじょうぶ？ペネロペ。



こよみともだち

わたりむつこ／さく ましませつこ／え 福音館書店

1がつから12がつのつきは みんなべつのいえにすんでいました。  
としがあけて1がつは しんねんのおいおいをしますが ひとりではつ  
まらないとおもい 2がつさんをさそってあそびました。たのしくなっ  
た1がつたちは もっといろいろなともだちとあそぼうと…。



いろいろ1ねん

レオ・レオーニ／著 たにかわしゅんたろう やく  
谷川俊太郎／訳

あすなろ書房

1ねんのはじまる日、ふ  
たごのねずみはウッディと  
いう木にであい まいつき  
のようにあいに行くように  
なるのですが…。



まほうおばばのカレンダー

やまぐち ゆき さく たるし まこ え  
山口由紀／作 垂石真子／絵 フレーベル館

まほうおばばの  
しごとは てんきをき  
めて カレンダーにか  
くこと。しごとをおえた  
まほうおばばは あそ  
びにいつてしまい…。



おさるのまいにち

いとうひろし / 作・絵 講談社

みなみのしまのおさるたちはまいにちなかよくのんびりくらしています。でもね、うみがめのおじいさんがやってくるとみんなソワソワ。ちょっとだけいつもとちがういちにちはじまります。



火よう日のごちそうはひきがえる

ラッセル・エリックソン / 作 佐藤涼子 / 訳  
ローレンス・ディ・フィオリ / 画 評論社

ひきがえるのなかよしきょうだい、ウォートンとモートン。冬のある日、ウォートンはおつかいのと中で、たちのわるいみみずくにつかまってしまいました。それも、みみずくのたんじょう日のごちそうにされるというのです。ウォートンはにげだそうとしますが…。



12のつきのおくりもの - スロバキア民話

うちだりきこ / 再話 丸木俊 / 画 福音館書店

むかしあるところに、マルーシカというむすめがいました。ままははとあねが、いつもつらくあたります。さむいふゆのひ、「すみれをつんできてよ」と、マルーシカは、そとにおいだされてしまいました。なきながらもりへいくと、そこには…。



どうぶつえんのいっしゅうかん

さいとうひろし / 作 高島純 / 絵 講談社

うっかりラマのゆめをたべてしまったバク。おおぜいのフラミンゴたちのはてしないおしゃべり。のどのちょうしがわるくなったライオン。きょうもどうぶつえんは、あれやこれやのじけんがいっぱい、にぎやかです。



へんてこな一週間

やまなかひさし / 作 堀田あきお / 絵 金の星社

はじめりは月曜日。ぼくの家におかしな箱がとどいた。がさごそ音がして動物がでてきたり、箱ごとこつぜんと消えてしまったり。となりのおばさんは目をまわし、担任の先生も逃げまどう。あげくに呼び出された校長室で、ますます大変な騒ぎがおきた！



キラキヤットのホラーな一週間

アン・ファイン / 作 灰島かり / 訳  
スティーブ・コックス / 絵 評論社

たしかにあの小鳥をやっつけちゃったのはぼくだよ。死んだネズミとウサギを家にも持ちこんだのもぼくさ。でも、ぼくがやったのはそれだけなんだ。ちゃんと説明させてよ…。性悪ネコのおかしな一週間。



ケイゾウさんは四月がきらいです。

市川宣子 / さく さとうあや / え 福音館書店

ケイゾウさんは幼稚園で飼われているにわとりです。ケイゾウさんとあたらしくいっしょに住むことになったうさぎのみみこと、子どもたちとの一年のものがたり。ケイゾウさんは、なぜ四月と三月がきらいなのでしょう？



おばあちゃんのカレンダー

—あしたはどんな日？—

沢井いづみ / さく ふりやかよこ / え PHP 研究所

おばあちゃんといっしょにくらすためにいなかひっこしてきた早苗一家。

はじめてのいなか暮らしは都会でそだった早苗にとっておどろくことばかりでしたが、季節ごとの花々や風習を楽しむようになっていきます。



サリーおばさんとの一週間

ポリー・ホーヴァス / さく 北条文緒 / やく 偕成社

両親が留守の一週間、三人姉弟はサリーおばさんと一緒に過ごすことになった。三人はおばさんの不思議な話に夢中になるが、それは父親が子どもの頃、本当に起きた話だった。そして、なぜ父親がおばさんに冷たいのか理由を知る事になる…。

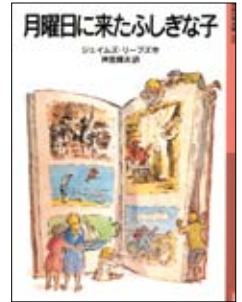


月曜日に来たふしぎな子

ジェームズ・リーブズ / さく 神宮輝夫 / やく 岩波書店

ある雨の強い月曜日の夜、幸せにくらすパン屋さん一家のもとに「マンデー」という名前のふしぎな女の子がやってきました。

それからというもの、その子がおこす大騒動に親切なパン屋さん一家はまきこまれ…。



ミステリアス カレンダー

たからしげる / さく 亀井洋子 / え 岩崎書店

夢見沢小学校6年1組の子どもたちのあいだでは、ふつうではありえない、ちょっとこわくてふしぎなできごとが起こっていた。それがいつのころからか一冊のノートにまとめられるようになって…。勇気のある人は思いきって、本を開いてみよう！



十一月の扉

高樓方子 / 著 リブリオ出版

引っ越していった家族と離れて、中学生の爽子は町に残った。冬休みまでの二ヶ月間、下宿生活をするのだ。憧れの洋館、十一月荘で…。

十一月荘に住むすてきな人々との出会いが、爽子の世界を豊かにする。爽子は彼らをモチーフに童話を書きためてゆく。



よみっこよみ (よみっこえほん3)

フジフランソワ / さく・え 偕成社

1月1日がたんは、“おしょうが” 2人で、“おしょうがツ”。“なつやすみには、“こんちゅうさいしゅう、いまとってるさいちゅう”、うんどうかい“いちょうはしるぞ、いちょう いいちょうし”。ダジャレでたのしくつたえる年中行事のえほんです。(幼児から)



こよみのはなし (人間の知恵 16)

小松恒夫 / 著 さ・え・ら書房

1か月が30日だったり、31日だったりするのはなぜだろう? 「ネズミ年」や「ウシ年」という干支は、どうして決まったの?

人間が長い時間をかけてくふうを重ねてきたこよみの、複雑で面白い歴史が分かる本。(小学校 中学年から)

調べよう天気と暮らし5 - 暦と天気のかかわりを探る -

日本気象協会 / 編著 ポプラ社

昔から季節にあわせて農作業を行ってきた日本人は、暦に気候の変化を書き加えることで生活に役立ててきた。「立春」や「節分」といった季節に関係のある暦の言葉から、昔の人々の暮らしのようすが見えてくる一冊。(小学校 中学年から)



日本と世界の365日なんでも大事典 - 祭り 年中行事 できごと 人物 -

こよみ研究会 / 編 ポプラ社

1月1日から12月31日まで、世界で起こったいろいろな出来事を、豊富な写真やイラストで紹介した大事典。世界の祭りや年中行事なども解説されている。きみの誕生日はどんな日かな? 調べてみよう!(小学校 中学年から)

仙台市民図書館  
ひろ せ と しよ かん  
広瀬図書館  
みやぎ の と しよ かん  
宮城野図書館  
つじがおか と しよ かん  
榴岡図書館  
わかばやし と しよ かん  
若林図書館  
たいはく と しよ かん  
太白図書館  
いずみ と しよ かん  
泉図書館

仙台市青葉区春日町2-1  
仙台市青葉区下愛子字観音堂5  
仙台市宮城野区東仙台4-1-1  
仙台市宮城野区榴岡4-1-8  
仙台市若林区南小泉1-1-1  
仙台市太白区长町5-3-2  
仙台市泉区泉中央1-8-6

TEL 022-261-1585  
TEL 022-392-8421  
TEL 022-256-7361  
TEL 022-295-0880  
TEL 022-282-1175  
TEL 022-304-2742  
TEL 022-375-6161

URL <http://lib-www.smt.city.sendai.jp>